

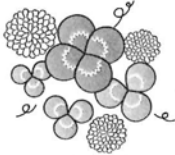
ほけんだより



ご入園・ご進級おめでとうございます

色とりどりの花があちこちで咲き誇り、日ごとに春の暖かさも増しています。可愛い新入園児を迎え新年度がスタートしました。初めて園生活を経験する子ども達や保護者の皆様もハラハドキドキ、期待と不安でいっぱい毎日だと思います。子ども達が元気いっぱい、楽しい生活が送れるようサポートしていきたいと思います。心配な事等がありましたら、気軽に声をかけて下さい。1年間よろしくお願い致します。

新年度は、新しい先生や新しい教室、新しいお友達も増え、新入園児だけでなく進級した子ども達にとっても、環境が大きく変わり緊張の連続です。子ども達も疲れやすくなっていますので、ご家庭ではゆっくり休養出来るよう心掛けてあげて下さい。



昨年度の感染症情報



手足口病・ヘルパンギーナ 26名

※保育園で流行する代表的な夏風邪の1つです。どちらも原因は同じウイルスで手足や口の中、喉等に水疱が出来る病気です。8月下旬～10月初旬にかけて乳児クラスを中心に流行しました。

感染性胃腸炎 40名

※こちらは冬に保育園で流行する代表的な病気の1つです。今シーズンは、嘔吐の症状が強く、完全にいつも通りの食事が摂れるように回復するまで1週間位かかる子どもも多くみられました。

インフルエンザ(A型) 47名

※こちらも冬に保育園で流行する代表的な病気の1つです。2月下旬から2週間余りで幼児クラスの半数近くが罹患する大流行となりました。3年ぶりの流行となった事もあり、ほとんどの子が抗体を持っていない為か、高熱が続く子や発熱と解熱を繰り返す子も目立ちました。

※新型コロナウイルス感染症の対応につきましては、今後行われる法改正を待った後北区や保育課からの通達や法制度・提言等に対する整合性等も考慮しながら、園内の対応を順次見直していく予定です。引き続きご協力、よろしくお願い致します。

～保健の行事～

検便検査 **4月18日(火) 朝10時提出締切**

(検査容器一式は13日(木)に配布します)

※詳細は、容器一式に添付された手紙をご参照下さい。



春の健康診断 **4月20日(木) 午前11時～**

園医の岩崎先生(十条こどもクリニック)による健康診断を上記の通り行います。

健康診断では、発育状態や治療を要する病気に罹っていないか等、一人一人の身体の様子を診ていただきます。園医に相談したい事や気になっている事等がありましたら、事前に担任、または看護師までお知らせ下さい。また、当日欠席予定の方は、事前にご連絡下さい。当日は、健診の進行状況により幼児クラスの午睡時間が短くなる可能性があります。帰宅後は早目に就寝出来るようご協力お願い致します。

※検便検査や健康診断は、子どもたちの健康を守る為、法律に基づいて実施するものです。ご理解・ご協力お願いします。健康診断と検便検査の結果につきましては、後日お知らせします。

※お医者さんを見ただけで、怖がる子もいます。ご家庭で、健康診断がある事や健康診断では痛い事はしないので怖がらなくていい事を話してあげて下さい。

～次のような時は連絡をさせていただきます～

- 嘔吐した時
- 高熱が出た時(38℃を目安に)
- 伝染性の病気が疑われる時
- 怪我をして受診が必要な時
- 普段と様子が違う時
- その他確認が必要な時

毎朝お子様の様子を観察し少しでも変化があるようであれば登園時にお伝え下さい。また、緊急時に必ず連絡がつくよう外出や研修等で当日の連絡先が変更になる場合は、必ずお知らせ下さい。

一度体調を崩すといくら薬を飲んでいても、安静にしていなければ、回復に時間がかかってしまいます。無理な登園は控え、体調の悪い時は出来るだけ自宅での療養をお願いします。

令和5年4月1日



日の基保育園